

### 1 PLAN(目的・概要)

政策名	環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある親しまれる港づくり			30年度事業・施策評価結果		責任者	企画調整室 環境担当課長
施策名	港湾活動のグリーン化			成果	コスト		
事務事業名	低炭素化の取組の推進					連絡先	052-654-7892
目的	対象(誰・何を)	本組合施設で使用するエネルギー			連携課	事業期間	令和元年度～
	意図(どうい う状態にしたいか)	低炭素化を図り、地球温暖化の抑制を目指します。				根拠法令等	
概要	再生可能エネルギーの導入や、省エネルギー施策として照明設備のLED化を推進します。					実施義務	有 無
令和元年度の実施予定	再生可能エネルギーの新規導入・活用検討 省エネルギー施策(照明設備のLED化)検討 名港トリトナイトアップ設備のあり方検討及び既存設備の維持補修					関連シート	

### 2 DO(実施)

令和元年度に実施した内容・結果	本組合施設を対象に再生可能エネルギー導入の可能性について検討し、新たにCO2削減効果やコスト面で再生可能エネルギー電気の調達が可能であることを確認しました。また、道路照明・庁舎・荷捌き地・上屋の照明設備のLED化について検討しました。名港トリトナイトアップ設備については今後のあり方を検討するとともに、既存ライトアップ設備の維持補修を行いました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円			17,594	17,594	-
人件費	千円			15,596	15,596	
合計	千円			33,190	33,190	

### 3 CHECK(検証)

成果目標名		29年度	30年度	元年度	最終目標	5	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
新たな再生可能エネルギーの導入に向けた進捗状況 (進行管理型)	目標			1		4	以下の項目のうち、完了した工程数 ①対象範囲の選定、②設計、③工事着手、④整備	
	実績			1		4		
事業進捗状況(元年度)				順調・やや遅れ・遅れ				
照明設備のLED化の進捗状況 (進行管理型)	目標			1		4	以下の項目のうち、完了した工程数 ①効果の検証、整備手法等の検討、②全体計画の策定、③LED化の着手、④他施設への拡大	
	実績			1		4		
事業進捗状況(元年度)				順調・やや遅れ・遅れ				
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	本組合施設を対象に再生可能エネルギーの新規導入・活用について検討した結果、最も低コストでCO2削減効果が高い再生可能エネルギー電気の調達に向けて取り組むこととし、順調に進捗しています。また、照明設備のLED化によるCO2削減効果、コスト削減効果を検証し、設備更新にあたってはリース方式による整備も含めて検討を進めることとし、順調に進捗しています。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○	本組合においては、名古屋港管理組合地球温暖化対策実行計画の中で温室効果ガス排出量を令和12年度までに26%削減を目指しており、その目標達成のための施策の推進が必要です。					
有効性	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○	パリ協定を受け世界的に地球温暖化対策が進められており、本組合施設のエネルギーの低炭素化は地球温暖化の抑制につながります。					
効率性	期待どおりの成果が得られているか?	○	コストが最小となるよう、先進事例を活用しながら検討を進めました。					

### 4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性			判断理由
	成果	コスト		
継続	維持	維持		第4次名古屋港管理組合地球温暖化対策実行計画の目標達成に向け、CO2削減を進める必要があるため。
取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。				
課題				2年度以降の取組
再生可能エネルギー電気の調達のスケジュール等の検討調整、照明設備のLED化における利用者調整を進めていく必要があります。また、名港トリトナイトアップについては関係者において方針をとりまとめる必要があります。				本庁舎及び港湾会館への再生可能エネルギー電気の調達に向けて取り組むとともに、その他の施設への導入についても検討を進めます。また、照明のLED化について引き続き取り組んでいきます。名港トリトナイトアップのあり方について関係者で検討を重ねます。